

長野県小学生陸上大会 6月23日

県陸上大会に麻績小を代表 して2名の選手が出場しまし た。中信大会の頃に比べると蒸 し暑さが増して、しかも突然の 雨にも見舞われるという厳し い条件の1日でした。県大会と もなると出場選手数も多いた



め、競技開始までの待ち時間も長く、モチベーションを保つことも難しく、 記録更新に向けて立ちはだかる一つの困難であると思われます。選手は幾多 のプレッシャーと戦わねばならず、大きな舞台であるほど大変だと思います。

<結果報告>

6年 髙野 翔 君 男子コンバインドA

80mH 15秒95

走高跳 1m10cm 総合得点1419 17位

5年 平田 瑛路 君

男子100M 15秒80

中信大会から今回の県大会へと、それぞれ記録を伸ばしたり、全県の力の



ある選手の中にあっても臆すること なく持てる力を十分に発揮して競技 できたりしたことはとても立派です。

この経験と自信は、今後の運動への 意識や陸上競技への意欲はもちろん のこと、日々の生活や将来に向けても 価値あることだと思います。

指導・引率してくださった先生方、 応援に駆けつけてくださったお家の 皆様、本当にありがとうございました。

音楽会 いよいよ明日に

昨年度の音楽会を、決して目に見えると ころばかりでなく支えてくださっておら れた先生方が麻績小から転出されてしま い、そこを補ってくださる先生方におい でいただくことが叶わず、わたしは(校 長として) 中島先生に合わせる顔がない



と正直思っていた年度のはじめでした。「苦しい中でも、先生方や子どもたち の力を借りて、何とかふんばってみます」と中島先生は気丈にお答えくださ っていました。そんな状況を察して、先生方は一層、それぞれのお力を発揮 して音楽会に向けて取り組んできてくださいました。特にピアノ伴奏につい ては、すばらしいお力を秘めておられた先生方があり、そんな方々のお陰様 をもって明日の演奏へとつながってきています。

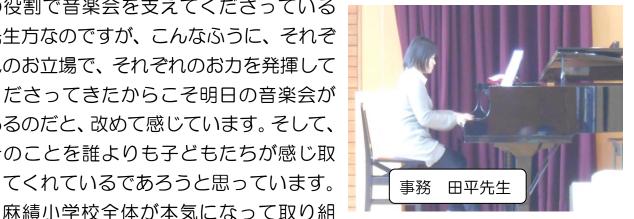


明日の音楽会ではもちろん子どもさんが主 役です。

このようなことは「晴れと褻」で言う「褻」 (け) つまり舞台裏にあたることがらですの で、伝わりにくいことかとも思います。でも、 いくらお力ある先生方であっても、子どもた ちの前で、さらには音楽会で伴奏していただ くためには、そのための練習もかなり必要で

す。空き時間や放課後、ピアノ練習をしておられる先生方の姿を頻繁に目に したり、音色を耳にしたりしてきました。もちろんそれ以外にも本当に多く

の役割で音楽会を支えてくださっている 先生方なのですが、こんなふうに、それぞ れのお立場で、それぞれのお力を発揮して くださってきたからこそ明日の音楽会が あるのだと、改めて感じています。そして、 そのことを誰よりも子どもたちが感じ取 ってくれているであろうと思っています。



んできたこの数ヶ月の集大成が明日であると思います。子どもたちと先生方 の「本気」を感じ取っていただければ幸いです。